

5

こんなときは？



注意

異常（異音・異臭）を感じたときは使用を中止し、お買い上げの販売店、またはお近くのネポン営業所に連絡してください
異常のまま使用すると感電や火災のおそれがあります。

「故障かな？」と思ったら、修理を依頼される前に、一度確認してください。
原因が分からないときや処置しても直らないときは、必ずお買い上げの販売店、またはお近くのネポン営業所にお問い合わせください。

5-1 故障かな？と思ったら

5-1-1 窓のトラブル

症 状	原 因	処 置
1. 自動で動かない	自動－停止－手動スイッチが自動になっていない	自動にする
室温が高いのに開かない	開温度設定が高い	開温度設定を低くする
	リミット開度設定が小さい	リミット開度を大きくする
	雨センサー（感知器）が働いて、雨開度まで閉まっている	雨がやみ、雨を感知しなくなるまでしばらく待つ
	風速センサー（感知器）が働いて、風開度まで閉まっている	風がやみ、風を感知しなくなるまでしばらく待つ
	温度センサーが低温度をキャッチしている	温度センサーをハウス内の温度を代表する場所に設置する
	温度センサーのリード線が切れている、または温度センサー端子台に何も接続されていない	①リード線が断線していないか確認する ②温度センサーのリード線を確実に接続する
	動力部のマグネットスイッチ、サーマルリレーが作動している	サーマルリレーのリセットボタンを押す 詳しくは、減速機取扱説明書を参照
室温が低いのに閉まらない	動力部のオーバーラン用マイクロスイッチが作動している	お買い上げの販売店、またはネポン営業所までご連絡ください
	開温度設定が低い	開温度設定を高くする
	温度センサーが高温度をキャッチしている	温度センサーをハウス内の温度を代表する場所に設置する
	温度センサーのリード線が短絡している、または温度センサー端子台で短絡している	温度センサーのリード線を確実に接続する
	動力部のマグネットスイッチ、サーマルリレーが作動している	サーマルリレーのリセットボタンを押す 詳しくは、減速機取扱説明書を参照
動力部のオーバーラン用マイクロスイッチが作動している	お買い上げの販売店、またはネポン営業所までご連絡ください	

こんなときは？

症 状	原 因	処 置
2. 手動で動かない	自動ー停止ー手動スイッチが手動になっていない	手動にする
開かない	動力部のマグネットスイッチ、サーマルリレーが作動している	サーマルリレーのリセットボタンを押す
	動力部のオーバーラン用マイクロスイッチが作動している	お買い上げの販売店、またはネポン営業所までご連絡ください
閉まらない	動力部のマグネットスイッチ、サーマルリレーが作動している	サーマルリレーのリセットボタンを押す
	動力部のオーバーラン用マイクロスイッチが作動している	お買い上げの販売店、またはネポン営業所までご連絡ください
3. 冬季、ひんぱんに窓の開閉を繰り返す	感度設定が大きすぎる	感度設定を小さくする
4. 夏季になかなか窓が開かない	感度設定が小さすぎる	感度設定を大きくする
5. 変温がうまくいかない	時計が合っていない	時計を正しく合わせる
	変温時間帯の設定が正しくない	正しく設定し直す
6. 窓が完全に閉まらない	最低開度が設定されている	最低開度の設定を確認する
7. 窓が完全に開かない	最大開度またはリミット開度を設定している	最大開度とリミット開度の設定を確認し、希望の開度に変更する
8. 雨センサー・雨感知器が作動しても閉まらない	窓設定で、雨運転がOFFになっている	窓設定で、雨開度を希望開度に合わせる
	室温が強制閉解除温度を超えている（高温ランプ点灯）	強制閉解除温度の設定を確認する
9. 除湿運転で開かない	①除湿運転モード[暖房+カーテン+窓]の設定にしていない ②窓設定で、除湿開度が0%になっている	窓設定で、各窓ごとに希望開度を合わせる

5-1-2 カーテンのトラブル

症 状	原 因	処 置
1. 手動で動かない	カーテン補助盤内のマグネットスイッチサーマルリレーが作動している	サーマルリレーのリセットボタンを押す
	カーテン駆動機のオーバーラン用マイクロスイッチが作動している	お買い上げの販売店、またはネポン営業所までご連絡ください
	動力部制御盤のブレーカーが作動している	ブレーカーを入れ直す
2. 保温カーテンで自動で開閉しない	開閉の保温温度設定が違っている	正しく設定し直す
	温度センサーが高温、または低温をキャッチしている	温度センサーをハウス内の温度を代表する位置へ移動する
3. 遮光カーテンで自動で開閉しない	照度設定が違っている	正しく設定し直す
	日射センサーが日陰になっている	日の当たる場所に設置する
4. シェードカーテンが自動で開閉しない	開・閉時刻が正しくない	正しく設定し直す
5. 除湿運転で開かない	カーテン設定の除湿開度が0%になっている	カーテン設定で除湿開度を希望開度に設定する
6. 遮光カーテンで全閉して、天井に開きができない	カーテン設定のムレ開度が0%になっている	カーテン設定でムレ開度を希望開度に設定する
7. 保温カーテンで夕方室温が下がっているのに閉まらない	カーテン設定が、保温モードで[高湿度予防]になっている	カーテン設定の保温モードを[室温重視]にする

症 状	原 因	処 置
8. 保温カーテンで朝方開時刻がくる前にすでに開いている	カーテン設定が、保温モードで[高湿度予防]になっている	カーテン設定の保温モードを[室温重視]にする
9. 保温カーテンで日中室温低下にもかかわらず開いたまま	カーテン設定が、保温モードで[高湿度予防]になっている	カーテン設定の保温モードを[室温重視]にする
10. 保温カーテンで夕方室温が高いうちに閉まってしまう	カーテン設定が、保温モードで[室温重視]になっている	カーテン設定の保温モードを[高湿度予防]にする
11. 保温カーテンで朝方開時刻が過ぎてても開かない	カーテン設定が、保温モードで[室温重視]になっている	カーテン設定の保温モードを[高湿度予防]にする
12. 保温カーテンで夜間室温が高くても開かない	カーテン設定が、保温モードで[室温重視]になっている	カーテン設定の保温モードを[高湿度予防]にする
13. 保温カーテンで開きはじめて、すぐに全開にならない	保温カーテンの温度比例運転中である	全開までの時間を早くするためには、カーテン設定の保温感度を小さく(1~3℃)する

5-1-3 冷房・暖房・除湿のトラブル

症 状	原 因	処 置
1. 室温が低いのに運転しない	設定温度が低い	設定温度を高くする
	温度センサーが高温度をキャッチしている	温度センサーをハウス内温度を代表する場所に移動する
	温度センサーのリード線が短絡しているか、端子台で短絡している	温度センサーリード線を確実に接続する
	暖房機の運転スイッチが入っていない 暖房機の電源が入っていない	運転スイッチを入れる 電源を入れる
2. 室温が高いのに止まらない	設定温度が高い	低くする
	温度センサーが低温度をキャッチしている	温度センサーをハウス内温度を代表する場所に移動する
	温度センサーのリード線が断線しているか、端子台に何もつながない	①リード線が断線していないか確認する ②温度センサーリード線を確実に接続する
3. 変温がうまくいかない	時計が合っていない	時計を正しく合わせる
	変温時間帯の設定が正しくない	正しく設定する
4. 上乗せ運転しない	はれ判定日射量が高く設定されている	冷暖除湿設定のはれ判定日射量を調節する
	上乗せ運転時間帯が適当でない	冷暖除湿設定の上乗せ運転時間帯を合わせ直す
5. 照度表示が0kLxのままになっている	日射センサーの配線が外れている	正しく配線し直す
	日射センサーの接続が+、-逆になっている	正しく配線し直す
6. NGP1010の送風が止まらない	空気攪拌の連動設定をしている	空気攪拌の連動設定を確認する
	MC-6001の通信線が断線している	正しく配線し直す
	MC-6001の電源がOFFになっている	MC-6001の電源を入れる

こんなときは？

5-1-4 CO₂施用のトラブル

症 状	原 因	処 置
1. 自動で動かない	CO ₂ ボタンが押されていない	CO ₂ ボタンを押して運転待機状態にする
	時間帯で施用が有効になっていない	CO ₂ 設定1で施用を[アリ]にする
	時計が合っていない	時計を正しく合わせる
	濃度設定が低い	濃度を高くする
2. 窓が開くと施用停止する	CO ₂ 設定の窓のインターロックが[ON]になっている	CO ₂ 設定の窓のインターロックを[OFF]、または希望開度に設定する
3. 施用時に循環扇が運転しない	空気攪拌設定のCO ₂ 連動が[OFF]になっている	空気攪拌設定のCO ₂ 連動を[ON]に設定する

5-1-5 空気攪拌のトラブル

症 状	原 因	処 置
1. 自動運転しない	循環扇運転ボタンが押されていない	循環扇運転ボタンを押して運転待機状態にする
2. 雨感知時、連動運転しない	空気攪拌設定の雨連動が[OFF]になっている	空気攪拌設定の雨連動を[ON]にする
3. 除湿運転時、連動運転しない	空気攪拌設定の除湿連動が[OFF]になっている	空気攪拌設定の除湿連動を[ON]にする
4. 暖房運転時、連動運転しない	空気攪拌設定の暖房連動が[OFF]になっている	空気攪拌設定の暖房連動を[ON]にする